



## 平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キングジム

コード番号 7962 URL <http://www.kingiim.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮本 彰

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 吉岡 隆昭

TEL 03-3864-5883

四半期報告書提出予定日 平成23年4月27日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年6月期第3四半期の連結業績(平成23年6月21日～平成24年3月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	21,589	0.2	661	△6.6	654	7.0	461	4.4
23年6月期第3四半期	21,544	4.4	708	96.6	611	110.8	441	181.2

(注) 包括利益 24年6月期第3四半期 688百万円 (254.2%) 23年6月期第3四半期 194百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第3四半期	16.66	—
23年6月期第3四半期	15.96	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第3四半期	26,471	16,276	60.7
23年6月期	24,088	16,011	65.5

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 16,060百万円 23年6月期 15,784百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年6月期	—	7.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年6月21日～平成24年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,200	5.4	1,000	7.8	940	13.9	560	8.1	20.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期3Q	32,459,692 株	23年6月期	32,459,692 株
24年6月期3Q	4,787,408 株	23年6月期	4,787,278 株
24年6月期3Q	27,672,381 株	23年6月期3Q	27,672,791 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報示 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に伴い持ち直しの動きがみられたものの、欧州における金融不安や中国の成長率の鈍化などによる世界経済の減速や円高の長期化などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループでは、新製品の投入による積極的な販売活動を展開いたしました。

また、直営の雑貨小売店 Toffy SHOPの店舗拡大に努めると共に、取り扱い商材を拡充し更なる需要の獲得を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高 215億 8,910万円（前年同期比 0.2%増）、営業利益 6億 6,144万円（前年同期比 6.6%減）、経常利益 6億 5,417万円（前年同期比 7.0%増）、四半期純利益 4億 6,114万円（前年同期比 4.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第2四半期連結会計期間より、従来の「文具事務用品の製造・販売事業」および「インテリア・雑貨小物の企画・販売事業」をそれぞれ「文具事務用品事業」および「ライフスタイル雑貨事業」に名称変更いたしました。当該変更については、名称変更のみであり、報告セグメントの変更はありません。

## ① 文具事務用品事業

電子製品※では、タブレット端末 iPadを直接接続して紙文書を手軽に電子化できる、ドッキングスキャナ「iスキャミル」を発売し、ご好評を頂いております。「テプラ」では、幅広の大きなラベルを作成できるラベルプリンター「テプラ」Grandや、一定時間の発光が続く蓄光ラベルを発売しました。また、手作りギフトラッピングが人気を集めていることに着目してテーブルトリッジりぼんを発売し、市場の活性化に努めてまいりました。また、第1四半期連結会計期間に発売した自動手指消毒器「アルサット」が、既存の販路に留まらずに新たな販売ルート、新しいお客様からのご支持を頂き、新市場の商品として育てております。

※第2四半期連結会計期間より、従来の「電子文具」を「電子製品」に名称変更いたしました。

ステーショナリー※では、累計販売冊数100万冊を突破した大好評の「ショットノート」は、ビジネスマンや学生といった個人需要を獲得したばかりでなく、企業のノベルティ商品としても高い評価を頂いております。さらに、「ショットノート」シリーズに、ホワイトボードタイプを発売し、次世代文具としてより一層の市場拡大を図ってまいりました。また、圧倒的なとじ厚で、大量の書類も一冊に収納することができる大容量タイプの「キングファイル」15cmを発売いたしました。

※第2四半期連結会計期間より、従来の「一般文具」を「ステーショナリー」に名称変更いたしました。

この結果、売上高は 183億 2,418万円（前年同期比 1.1%増）、営業利益は 3億 4,303万円（前年同期比 24.3%減）となりました。

## ② ライフスタイル雑貨事業

連結子会社では「Toffyで彩る私の毎日」をキャッチフレーズにToffyシリーズの拡充と新製品の拡販に努めてまいりました。

㈱ラドンナでは、飾る、見る、収納する機能を備えた木目調のめくり型アルバム、火を使わずに炎のゆらぎを再現したLEDキャンドル、防水機能を備えたハート型のバイブレートクッションなどを発売いたしました。また、㈱Gクラスでは、Toffy「サバイバルガール」と銘打って、LEDライト付きの傘や、電池不要の手回し式充電でラジオとライト、携帯電話の充電ができる「ダイナモラジオ」、ホイッスルとランタンが一緒になった「ライト&ホイッスル」など、可愛らしくて機能的な商品の提案と拡販に努めてまいりました。㈱アスカ商会では、外部展示会や催事販売への積極的な参加により、より多くのお客様にアーティフィシャルフラワーの魅力を身近に感じていただきました。また、クリスマスや正月など季節ごとの行事に合った商品開発に努めてまいりました。

この結果、売上高は 32億 6,492万円（前年同期比 4.7%減）、営業利益は 2億 8,253万円（前年同期比 25.7%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して 23億 8,321万円増加し、264億 7,193万円となりました。これは主に、文具事務用品事業の需要期による売掛金等の増加によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して 21億 1,875万円増加し、101億 9,574万円となりました。これは主に、需要期による買掛金の増加や長期借入金の増加によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して 2億 6,446万円増加し、162億 7,618万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月2日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」

(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.69%から、平成24年6月21日に開始する連結会計年度から平成26年6月21日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については38.01%に、平成27年6月21日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.64%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は20,603千円減少し、法人税等調整額は9,854千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,211,397	3,970,817
受取手形及び売掛金	4,235,506	5,258,441
有価証券	10,456	10,463
商品及び製品	4,966,429	5,324,968
仕掛品	240,235	266,916
原材料及び貯蔵品	963,172	895,310
繰延税金資産	309,777	277,710
その他	654,740	1,139,636
貸倒引当金	△16,013	△7,908
流動資産合計	14,575,703	17,136,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,291,436	6,336,511
減価償却累計額	△3,526,321	△3,654,863
建物及び構築物(純額)	2,765,115	2,681,648
機械装置及び運搬具	2,031,278	2,146,057
減価償却累計額	△1,364,768	△1,445,052
機械装置及び運搬具(純額)	666,510	701,005
土地	2,032,510	2,032,510
建設仮勘定	24,574	52,623
その他	2,536,002	2,596,468
減価償却累計額	△2,326,087	△2,329,318
その他(純額)	209,915	267,150
有形固定資産合計	5,698,626	5,734,937
無形固定資産		
のれん	141,577	122,271
その他	319,323	338,798
無形固定資産合計	460,901	461,070
投資その他の資産		
投資有価証券	1,090,520	1,195,956
繰延税金資産	158,619	173,786
保険積立金	504,090	412,814
前払年金費用	170,676	65,158
その他	1,615,183	1,461,795
貸倒引当金	△185,605	△169,940
投資その他の資産合計	3,353,485	3,139,572
固定資産合計	9,513,013	9,335,580
資産合計	24,088,717	26,471,936

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,154,596	3,400,343
短期借入金	900,000	1,750,000
1年内返済予定の長期借入金	1,680,000	600,000
未払法人税等	95,122	49,522
未払金	630,587	625,475
役員賞与引当金	14,206	9,638
その他	708,236	812,756
流動負債合計	6,182,748	7,247,736
固定負債		
長期借入金	1,360,000	2,400,000
繰延税金負債	22,002	25,369
退職給付引当金	113,037	119,266
役員退職慰労引当金	242,268	258,990
資産除去債務	30,696	25,763
負ののれん	5,022	3,138
その他	121,221	115,484
固定負債合計	1,894,249	2,948,012
負債合計	8,076,997	10,195,749
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,674,999	2,674,999
利益剰余金	16,298,088	16,371,819
自己株式	△4,230,762	△4,230,839
株主資本合計	16,721,016	16,794,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△317,971	△138,960
為替換算調整勘定	△618,824	△595,501
その他の包括利益累計額合計	△936,796	△734,461
新株予約権	70,050	33,066
少数株主持分	157,449	182,912
純資産合計	16,011,720	16,276,187
負債純資産合計	24,088,717	26,471,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年6月21日 至 平成23年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年6月21日 至 平成24年3月20日)
売上高	21,544,474	21,589,108
売上原価	13,393,502	13,487,033
売上総利益	8,150,971	8,102,074
販売費及び一般管理費	7,442,844	7,440,627
営業利益	708,127	661,447
営業外収益		
受取利息	4,855	5,788
受取配当金	29,715	28,170
屑売却益	23,719	33,239
貸倒引当金戻入額	—	11,452
その他	16,065	22,630
営業外収益合計	74,356	101,280
営業外費用		
支払利息	40,730	33,374
為替差損	84,440	2,692
シンジケートローン手数料	2,000	29,000
減価償却費	26,191	23,321
その他	17,519	20,167
営業外費用合計	170,881	108,556
経常利益	611,602	654,171
特別利益		
固定資産売却益	3,311	882
貸倒引当金戻入額	14,212	—
事業譲渡益	12,628	—
新株予約権戻入益	—	36,984
特別利益合計	30,152	43,165
特別損失		
固定資産除売却損	13,537	17,681
投資有価証券売却損	—	87
投資有価証券評価損	1,463	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,819	—
社葬関連費用	—	18,617
特別損失合計	25,820	36,387
税金等調整前四半期純利益	615,934	660,950
法人税、住民税及び事業税	104,299	86,020
法人税等調整額	63,213	91,056
法人税等合計	167,512	177,076
少数株主損益調整前四半期純利益	448,421	483,873
少数株主利益	6,855	22,729
四半期純利益	441,566	461,144



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月21日 至平成23年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月21日 至平成24年3月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	448,421	483,873
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,705	179,010
為替換算調整勘定	△217,236	26,057
その他の包括利益合計	△253,942	205,068
四半期包括利益	194,479	688,942
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	198,496	663,479
少数株主に係る四半期包括利益	△4,017	25,463

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年6月21日 至平成23年3月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	ライフスタイル 雑貨事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,119,815	3,424,658	21,544,474	—	21,544,474
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,390	109,986	132,376	(132,376)	—
計	18,142,205	3,534,645	21,676,851	(132,376)	21,544,474
セグメント利益	453,451	224,831	678,282	29,845	708,127

(注) 1. セグメント利益の調整額 29,845千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年6月21日 至平成24年3月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	ライフスタイル 雑貨事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,324,185	3,264,923	21,589,108	—	21,589,108
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,015	106,184	125,200	(125,200)	—
計	18,343,200	3,371,107	21,714,308	(125,200)	21,589,108
セグメント利益	343,038	282,534	625,572	35,875	661,447

(注) 1. セグメント利益の調整額 35,875千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 第2四半期連結会計期間より、従来の「文具事務用品の製造・販売事業」および「インテリア・雑貨小物の企画・販売事業」をそれぞれ「文具事務用品事業」および「ライフスタイル雑貨事業」に名称変更いたしました。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の名称を用いております。当該変更については、名称変更のみであり、報告セグメントの変更はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。